

1 暴動を重んじて、また後この問題を全無産階級の解決し始めである。

2 「わか婦人運動もまたかくる全無産階級見地によるこの解決を許さなければならぬ。

従ってわか婦人運動も従来の組合運動の領域に於ける婦人運動乃至は小ブル

ジョアの婦人運動をして全無産階級の一部として、真実の婦人運動に轉換し

全無産階級の政治闘争にまた合流せねばならぬ必然に迫られて居る。

(註) 茲に謂ふ婦人運動とはかのブルジョアの女権論乃至はブルジョアの婦人運動

ある性的差別の対立を基礎として法律に於ける男子との完全なる同格」

「結婚及離婚の自由平等」

「母性保護」等々の空想を抽象的形式的自由平等の確立のための闘争、男性貴族主義に對する闘争を全運動の特質とする如の

運動ではなくて、一般的には压迫された階級の階級として、压迫された性的成員として